

アトリエぱれっと

宇和島を芸術のまちに

アトリエぱれっとの代表講師を務める清家さんは、市内で絵画教室などを経営しながら小学生から大人まで幅広い年代の人たちに芸術の魅力を伝えています。

自分の世界を自由に表現できることが最大の魅力と話す清家さん。しかし、地方は都会と比べて個展などが開催されることが少なく、芸術に触れる機会が限られてしまう状況にもどかしさを感じていたそうです。そういった中「宇和島でも芸術に触れる機会を増やしたい」という思いから、芸術作品の展示・販売などができるギャラリーを昨

年5月に新設しました。

このギャラリーは、個展を開催するだけでなく、現役の芸術家を招いたイベントなどを開催し、多くの人たちに芸術に触れる機会を提供することを目的としています。4月には、市内小中学生が宇和島の特産品などを描いた作品展を開催しました。

今後は、6月に芸術系の大学を招いた進学相談会や10月に芸術家を招いた個展などを開催し、芸術に触れる機会を増やしていきたいと話してくれました。



▲講師の皆さん



▲新設したギャラリー



▲市内小中学生の作品展